



足の長~いヒツジにびっくり! (多賀会場)



日立一高演劇部員



ひたち観光探検少年団



茨城キリスト教大学の田中さん

日立と多賀で盛大に開催された「ひたち国際大道芸」では多くのボランティアの支えがありました。子どもたちや若い人たちは、こうした体験を通して多くの人と触れ合い、たくさんのこと学びます。

【121号の主な内容】

- 子どもたちのリーダーに ······ 2
- 会瀬浜太鼓で成長 ······ 2
- カナダ・カルガリーの思い出 ······ 3

- 日本が大好き! ······ 3
- 伝統の技 ウミウの捕獲者 ······ 3
- 風を感じる創作人形『トモドール』 ··· 4
- がん検診を受けましょう! ······ 4

日立市の主なイベント (7~10月) 詳細は市報をご覧ください

● エコフェスひたち2015	7/18(土) 日立シビックセンターほか
● 夜の昆虫採集2015	7/20(月) 奥日立きららの里
● ゆめ・夢ライブ2015	7/25(土) 吉田正音楽記念館前ステージ
● 第29回日立市平和展	8/1~16 日立シビックセンター
● ひたち野外オペラ『マクベス』	8/22(土) 日立シビックセンター新都市広場
● 第51回日立市美術展覧会	9/12~20 日立シビックセンター
● 2015市民生活安全フェスティバル	9/26(土) 日立シビックセンター新都市広場
● 百年塾フェスタ2015	10/4(日) 日立シビックセンターほか
● スポ・レクフェア2015	10/11(日) 市民運動公園野球場



百年塾の新本部長となつた小川春樹市長

明日の世代につなぐ伝える

子どもたちをはじめ明日の世代を担う人たちに、希望に満ちた未来を残すことは大切なこと。学校や

地域などそれぞれの場所それぞれのやり方で、何かを伝え明日へとつながっている人たちを取材しました。

子どもたちのリーダーに



平成29年に創立20周年を迎える「日立少年少女発明クラブ（会長：柳橋弘明さん）」は、現在70名の小・中学生が元気に活動しています。

大竹一城さん（22歳）は、小学3年から中学3年まで6年間クラブ員として活動、ものづくりの楽しさを体感し更なる向上を目指して県立日立工業高校に進みました。現在は企業に就職し社会人として忙しい毎日を送っていますが、高

校時代から時折発明クラブを訪れては後輩となる子どもたちの指導の手伝いをしています。

大竹さんは「僕がクラブ員だった時は生意気な子どもで、指導の先生方には本当にご迷惑をかけま



作り方のポイントをアドバイス

した。今あるのはいい先生方に出会ったお蔭です」と話します。柳橋会長は、「よく叱られていた大竹

君も、中学生になった頃から自分の目標を見つけてどんどん成長していました。今でもこうして来てくれる事は本当に嬉しい」と目を細め、「やがては指導員」と期待をかけます。

クラブ員の子どもたちの中にはこうした大竹さんに憧れる子もいて、「ものづくりは人づくり」を目指す発明クラブの理念が、子どもたちにしっかりと受け継がれているようです。

ソーランで心も一つに

5月24日、坂本小学校の運動会で、各種目に一生懸命がんばる子どもたちの姿がありました。その一つ、6年生による「坂小ソーラン」が運動会を盛り上げました。

晴天のグラウンドにひときわ映える揃いの黒と赤の衣装は、「坂小



勇壮な坂小ソーラン

ソーラン」のために新調したもので、この日がお披露目です。

大漁旗が振られる中、リズムに乗せて勇壮に踊る姿に、下級生の子どもたちは憧れのまなざしで見入ったり見よう見まねで踊る姿も。

アンコールの大聲援に応えて踊る6年生に、惜しみない拍手が送られました。

【人財部会】◎木村邦男

○安藤壽 ○西原功 ○紀本恵子
阿部和宏 荒蒔義春 有松啓治
打川栄子 内山明 面川道宏
鹿野和夫 菊池武士 菊池庸子
小松弘二 小森一郎 沢畠登美江
三戸政英 高橋久人 多田行雄
瀧田郁子 田村久 茅根博
塚本裕宥 中嶋繁雄 長田克央
野崎一 長谷川孝 斉田節子

会瀬浜太鼓で成長

会瀬学区コミュニティ推進会では、平成24年7月に青少年育成と地域活性化のため「会瀬浜太鼓同好会」を発足し、指導員の今橋松男さん、鈴木住恵さんの指導のもと、定期的な活動を行っています。この会の代表、生涯学習部の佐藤捨松部長に話を伺いました。

会瀬浜太鼓は武道と同じように心・技・体を重んじ、月2回の練習は礼に始まり、礼に終わる指導をしているそうです。小学2年生以上なら誰でも会員になれ、会員は約30名で、大人はスタッフも入れて7名参加



息の合ったパチぱぱき

瀬秋まつり」などで、会員の女子中学生は、練習やイベントでの演奏が楽しく、リズム感も良くなつたと笑顔で話してくれました。

よろしく！H27年度の推進委員です

(◎：部会長 ○：副部会長)

【本部長】小川春樹

【副本部長】福地伸 中山俊恵
神永敏光 阿部和宏 黒澤秀子
家次晃

【会計監事】佐藤守 柴田彪

【情報部会】◎対馬幸悦

○木下隆 ○湯浅和博 愛場康博
尾沼信義 黒澤秀子 佐々木早苗

関敏夫 平井幹男 横田純一

【ネットワーク部会】◎船渡川俊

○小田切亘 ○政井信子

○和田克夫 鴨志田睦美

菊池幸子 栗原由紀子 桑名勇児

佐藤禮子 沢村道夫 西山光江

高口定雄 畑谷和代 初鳥小百合

樋熊富士雄 堀三千男 有馬克也

齋藤久夫

異文化に学ぶ

カナダ・カルガリーの思い出

今から三十年前、カナダ・カルガリーに駐在することになった。期間は1年半、子供は3歳と小学1年生。知らない国での子供連れの生活には不安だらけだった。

長男は現地の小学校で午前は授



ナイアガラを背景に

業、午後は英語の特訓の毎日。1か月も経つと先生に言われたことも親に伝えられるようになった。下の子は、幼稚園に通ったがすぐに馴染み、園児と日本語で話すなど親にはできないことも平気だった。子供たちは実にたくましい。

生活はほぼ問題はなく、土曜日

には1週間分の買い物に。韓国人の店は少々高いが日本食の材料が手に入る。極寒の季節でも暖房設備が整い、住み心地はよい。大変なのは子供の病院通い、医者に伝える英語を下調べした覚えがある。

カルガリーは周囲に観光地が多く、家族揃って出掛けた。子供たちにとっては生涯忘れられない経験だったことだろう。こんな機会があったら小さい子供連れでも恐れずに行くのがよい。チャンスがあれば人口が2倍になった当地にもう一度ゆっくり行ってみたいと思う。(高鈴町 廣瀬俊一)

日本が大好き!

今年4月に来日したベトナムのチャン(TRANG)さんとニー(NHU)さんは、茨城キリスト教大学の交換留学生として1年間学びます。

留学した動機は、ベトナムの大學生の日本人の先生やボランティア活動の日本人の話や、日本のテレビを見て、日本の文化、日本人の

気質(思いやり、前向き、時間を守るなど)に興味を持ったことだそうです。ご両親は、娘が遠い日本に行くことや地震を心配しましたが、本人の可能性を高めなさいと背中を押してくれたそうです。

こちらで実際に日本の文化や日本人の気質に触れ、想像通りだったと話します。大学では女子寮に入り、友人もでき、日本の食べ物や文化に感心したり、驚いたりの毎日です。



ニーさんとチャンさん

日本のことしつかり学び、帰国後はベトナムと日本を観光で繋ぐ仕事がしたいチャンさん、ベトナムの日本企業で通訳をしたいニーさんは、夢と希望に溢れた日本の生活を始めています。

伝統の技 ウミウの捕獲者

国民宿舎「鵜の岬」の太平洋に面した断崖に海鶴の鳥屋(とや)と呼ばれる捕獲場所があります。

鵜飼は1300年の歴史をもつ漁法で長良川を初め全国12ヶ所で続けられています。この伝統技法を支える海鶴は日本で唯一、ここで捕獲されており、江戸時代から続いているそうです。春に北上し秋に南下しますが、この渡りの時期に合せ年2回捕獲が行われています。

捕獲技術は日立市の無形民俗文化財で、経験12年の根本好勝さん

と大高敦弘さんの2人により継承されています。捕獲時期には日の出とともに囮の海鶴への餌やりから始まり、見張り台で飛来する海



鳥屋づくりをする根本さん大高さん

鶴をひたすら待つという根気と忍耐が必要な作業です。海鶴の捕獲は、風の強い荒れた日がよく、木

枯らしに耐え、大きな荒波を頭から被ったりすることもあるそうです。捕獲時期以外は囮の海鶴の世話や、竹や葦を集め鳥屋の建替えや捕獲道具作り、また見学者の案内などで休みもないそうです。

年間40羽ほどの需要に応えるため100羽以上を捕獲し若い元気な鳥を選別しますが、依頼先から感謝されたときはとてもうれしいと語ってくれた笑顔が印象的でした。

捕獲作業は教科書もなく先輩の技を鑑に、自分達の最善の方法を編み出すそうです。この捕獲技術の伝承を担う人を探しています。

蛭田三雄 前田潤子 三井與志子
皆川直司 矢代克己 柳内呈留摩
渡部八郎 割貝晃

【学校部会】◎佐藤朝勝
○今村温 ○塚本久美子
○佐久間忍 飯田宏 伊藤喜美子
小佐野勝春 神永敏光
國府田ヒロ子 児玉裕文
齋藤隆子 柴田彪 高橋壽美男
高山セツ子 田所義明 田中瑞穂

塙本裕宥 豊田ハマ 森山穂積
山田教

根道丘幼稚園 金沢幼稚園
大沼幼稚園 水木小学校
仲町小学校 田尻小学校
中里小・中学校 多賀中学校
豊浦中学校

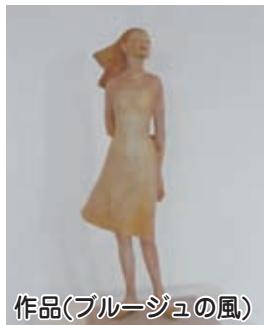
【産業部会】◎西内博
○水出浩司 ○柴田百恵
會田耕三 石塚猛 大貫健

大森宣勇 小澤聰子 梶山明子
柏木仁男 川上光彦 川崎洋子
小泉光彦 小林れい子 斎藤隆子
坂入瑞子 佐藤恵理子 佐藤純子
佐藤福次郎 澤俊子 澤入敏雅
立花郁雄 栄澤森二 直井雄一郎
平井強 藤田鎮男 物井康子
森秀男 矢部悦子 山崎猛夫
吉原信明 渡部正敏 家次晃
小薗秀一 沼田充弘

風を感じる創作人形

『トモドール』

結婚を機に日立市に住み、趣味として人形を作ってきた日高朋子さん。自分の作りたい素材に出会えないでいましたが、女性にも扱い



作品(ブルージュの風)

やすく、自然に還る木と紙を主体とした人形作りにたどり着いたのが20年ほど前。以後、趣味として

楽しんでいました。

転機はスウォッチグループ・ジャパン2003のイメージキャラクターに「風の径」が採用され、また、浅草の古刹（由緒あるお寺）の阿弥陀様の横に展示された作品が、住職に「お堂に一陣の風が吹いてくる」と絶賛された時でした。

以後は風を感じながらも芯のある女性を主体に制作して、自己満足ではなく見ていただく方と対話が出来る作品を目指してきました。

平成27年度の百年塾がスタート

百年塾総会が、5月21日に市民会館で開催され、基本方針、新規事業、役員などが審議されました。

今年度から小川春樹本部長の新体制で百年塾の活動を進めます。

主な事業は下記のとおりです。

- 明日の世代を育てるプロジェクト
- 子育て支援プロジェクト
- 百年塾フェスタ2015の開催
- 広報紙「百年塾ひろば」の発行
- コミュニティ推進会との連携講座
- ひたち市民カレッジの開講

今後も自然の素材にこだわりながら、色々な表現方法に挑戦していくことでした。

6月上旬に水戸の「ギャラリーシエル」の個展で目にした方もいると思います。

ホームページに公開していますので見てください。

がん検診を受けましょう！

日立市保健センター

わが国の死亡原因の第一位はがんであり、平成25年度では年間約36万人の方が亡くなっています。

日立市では、第6次行財政改革推進事項の一つとして「がん検診の受診奨励」に力を入れています。



CT検診車

「健康寿命」を伸ばすためにも、がんの早期発見・早期治療が大切ですので、年に一度、次のがん検

- 市民教授による生き生き講座
- 日立のまち案内人によるツアー
- 百年塾推進幼稚園／小・中学校支援
- 子どもの国際理解を図る事業
- 地産地消プロジェクト事業
- 環境・エコプロジェクト事業
- 観光プロジェクト事業
- 働く人、若い世代への生涯学習支援

私たちちは百年塾運動を応援します

2015.5.18～6.3（敬称略）

【個人】田村久 佐々木早苗
柴田彪 児玉裕文 神永敏光
高口定雄 船渡川俊 木下隆
平井強 滝澤邦子 沢村佳代子

診を受けましょう。

- ①胃がん検診（40歳以上）
- ②大腸がん検診（40歳以上）
- ③胸部CT検診（50歳以上）
- ④前立腺がん健診（50歳以上男性）
- ⑤子宮頸がん検診（20歳以上女性）
- ⑥乳がん検診（30歳以上女性）

それぞれ決められた日時に保健センター、日立メディカルセンター、近くの交流センターで受診できます。ご希望の方は、10月30日までに健康づくり推進課へ日立市健康カレンダー巻末のハガキを郵送するか、電話(21-3300)でお申し込みください。

新市民教授登録

2014.11月～2015.5月に登録の方（敬称略）

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|
| ■蛭田三雄 川尻町（簡単にできる米麹作り） | ■前田潤子 大沼町（和裁及び着付け） |
| ■船渡川俊 西成沢町（俳句） | ■山下久雄 南高野町（戦争時の体験） |
| ■代永英雄 東大沼町（英語） | ■飯田宏諭訪町（国際理解） |
| ■神永敏光 本宮町（国際理解） | ■西村秀知 堀山町（国際理解） |
| ■今村温 金沢町（国際理解） | ■大久保和朗 高鈴町（国際理解） |
| ■打川栄子 鮎川町（お菓子づくり） | ■神永啓子 本宮町（子どもの料理） |
| ■林康子 東多賀町（ペルビックストレッチ） | ■廣瀬俊一 高鈴町（国際理解） |
| ■村上佐登美 久慈町（グラスアート） | ■益子成美 西成沢町（アロマテラピー／カラーカウンセリング） |
| ■塙本裕宥 金沢町（国際理解（漢字圈）／旅行計画と旅行案内／戦争体験） | ■檜山章一 高鈴町（腹話術の実演およびテクニック講習） |

■百年塾サロン（窓口）では以下の業務を行っています

- | | | |
|----------|-------------|-----------|
| ●推進委員の受付 | ●市民教授の登録 | ●講座・講演の受付 |
| ●市民教授の紹介 | ●生涯学習に関する相談 | |

■ひたち生き生き百年塾推進本部 事務局

日立市教育委員会 生涯学習課 ☎0294(23)9150 FAX 22-0465

百年塾サロン ☎0294(23)9165 FAX 24-5200

〒317-0064 日立市神峰町1-6-11 日立市教育プラザ

ホームページ <http://www.net1jway.ne.jp/iki100j/>

E-mail iki100j@net1jway.ne.jp

